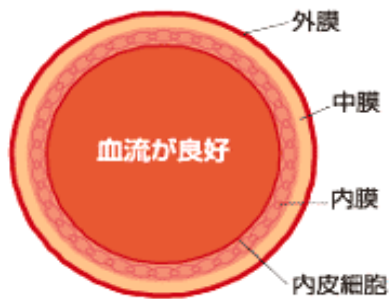
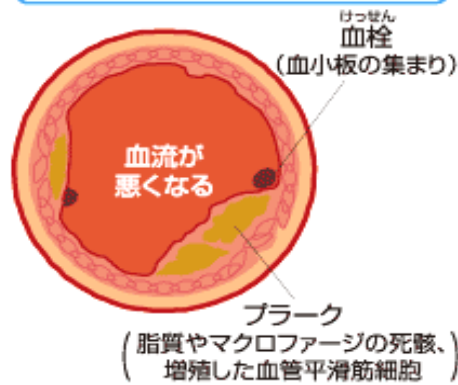


ABI検査・PWV検査

健康な血管（断面図）



動脈硬化を起こした血管（断面図）



動脈硬化の程度を数値化し、早期血管障害を検出します。

ABI検査とは

- 足首と上腕の血圧比率のことで、『**太い血管の詰まり具合**』を調べます。狭窄がある側の血圧は低くなります。
- ABI 0.9以下……狭窄または閉塞疑い
0.91~0.99…境界域
1.4以上……血管の中膜石灰化疑い

PWV検査とは

- 心臓の拍動が動脈を通じて手や足に届く速度のことで、『**太い血管の硬さ**』を調べます。動脈壁が硬くなると速くなります。
- PWV 1400cm/s以上……動脈硬化疑い
※加齢によっても動脈硬化は進みます。進行していても年齢相応の基準値内になることもあります。



検査の流れ

- ①ベッドに横になりリラックスします。
- ②両腕・両足首に血圧計を巻き、4か所同時に測定します。
検査時間は5～10分です（ABIとPWVは同時に測定されます）。



検査を受けるにあたっての留意点

- 次の疾患や状態の患者様は検査することができません。
深部静脈血栓症の方……足の血圧測定により、肺塞栓(血栓が血流に乗って肺で詰まる疾患)を起こす危険があります。
大動脈瘤のある方……程度によって瘤破裂の恐れがあります。
- 透析シャントのある方…シャント側での血圧測定はできませんが、シャントがない片側と両足の血圧だけでもABIは測定可能です。